

# 看護奨学生News

だんだんと暖かくなってきましたね。花粉症シーズン真っ只中ですね(;;)  
遅くなりましたが、今年初めての奨学生NEWSです★  
今回は12月&2月の企画特集です！2018年3月5日 医療生協さいたま本部 発行

Vol.7!!!



## 奨学生交流集会 inふれあい会館 が開催されました♥

第24回 埼玉民医連奨学生交流集会が2017年12月29日に開催されました。医学生15名 看護学生20名 薬学生1名 リハ学生9名 介護学生3名 歯科衛生学生1名が参加しました。午前中は全日本民医連副会長の牛渡君江氏の挨拶に始まり、アイスブレイク、菅間 正道先生の講演が行われました。菅間 正道先生の講演では「憲法って何？」というテーマで、冤罪を題材にした内容でとても興味を引かれる講演でした。



午後の交流会ではコンセンサスゲームで盛り上がった後、各職種ごとに職種紹介を行いました。閉会の挨拶では研修医2年目の松村医師が奨学生達にエールを送って終了となりました。普段交流できない他職種の奨学生とたくさん交流ができ、お互いの職種の理解が深まった交流会でした。

奨学生交流集会終了後、看護奨学生及び担当職員でプチ忘年会も行いました◎他職種とも同じ職種ともたくさん交流ができた1日でした♪

参加した学生の感想です→

先生の話がわかりやすく引きこまれました。憲法は権力者を縛るもので、国民を縛るものではないということが理解できた。

他職種と関わることで見えてくること同職種同士だからわかること等が多くあったので今後も積極的に参加して学習に繋がりたいと思いました。また来年も参加したいです☆



## いのちの授業 が開催されました★

2018年2月17日に埼玉協同病院にて産婦人科病棟村井助産師によるいのちの授業が開催されました◎

いのちの大切さ、出産・流産・死産、助産師の児に向き合うお話、そしてうぶ声学校（母親学級）で実際にこれからママになる方が見ている出産の様子を映したDVDの鑑賞も行ないました。

参加した学生からは「死産の確率は10回に1回であり、決して少なくない数字だと思いました。このような中で健康な身体で産まれた・産んでくれたことに感謝して生きていきたいと改めて思いました。」「看護師は医師のサポートや業務はもちろんだけど、それ以上に言葉や表情・関わり方が求められ、その関わり方で相手は良くも悪くも変わるのだと改めて感じました。」など参加した25名の看護奨学生から全員大満足の授業になりました。

また、今回は卒年別にグループを組みました★将来同期となる仲間たちと交流することができたようでした。



## 2018年の皆様国家試験お疲れ様でした!

国家試験を受けた看護学生のみなさん！  
受験勉強大変お疲れ様でした。とっても大変だったと思いますが、乗り越えた今は羽を伸ばし、看護師になるまでの短い時間…今しかできないことを十分謳歌してくださいね！  
私達看護学生担当は就職先でみなさんが入職して来ること、一緒に働けることを楽しみにしています◎♪  
春から一緒に頑張りましょうね\*\*\*



今回は3/17合格お祝い会です！お楽しみに♪